No. 451

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

東京大学 英語 最新傾向と大問別の時間配分・得点戦略

120分・120点・5大問8パート。大学の公表資料と2026年度の出題から、何分で何点を取りにいくかの設計図と、書く問題の答案の型を一枚に。

Web版はこちら

ここだけ3行			
	1 放送は試験の途中。前半40分弱で書く3問を終える	**2** 大学の「出題の意図」から逆算し、要素で書く	**3** 止めどきを決めておく。1問の深追いが一番の失点

大学の公表で確かなこと(2027年度入試)

令和9(2027)年度の入学者選抜要項では、外国語は文科・理科とも**2月26日(金)14:00〜16:00の120分**で、第2次学力試験440点のうち120点。英語は一部マークシートで答え、試験の一部分に聞き取り試験(30分程度)がある。英語の一部を他の外国語に代えて選ぶこともできる。共通テストの英語はリーディング140点・リスニング60点に換算(1000点満点を110点に圧縮して二次と合算)。大学は英語の問題文を著作権の関係で公開していないが、記述式の「出題の意図」と記号選択式の解答は公表している。

◆ 最新の形式マップ(2026年度まで)

マークの問題数は大学が公表した2026年度の解答から。字数・語数などは原田英語の分析による。年度で変わりうる。

大問	中身	最新の確認ポイント
1(A)	英文の要約(日本語)	70〜80字。書き出しの語句が指定された
1(B)	文・語句の補充＋語句整序	マーク5問＋記述
2(A)	自由英作文(60〜80語)	「強いとはどういうことか」を英語で問う定義型
2(B)	和文英訳(複合型)	2026年度はマーク1問を含む
3	リスニング A・B・C	各5問・計15問マーク。英国系の音声も
4(A)	誤り指摘(各段落の下線部)	マーク5問。英文が長くなった
4(B)	下線部和訳	記述。前後の文脈を踏まえる
5	長文総合(小説・エッセイ)	マーク8問＋記述。2026年度は小説

目から鱗:「出題の意図」から答案を逆算する

出題の意図は「測りたい力」の説明で、採点基準そのものではない。以下はそれを踏まえた**編集部の答案づくりの提案**。**1(A)**は「重要概念を把握し論理的な要約」＝本文のキーワードを軸に、論理(対比・因果)でつなぐ。**2(A)**は「意見が読み手に明確に伝わる、論理的で説得力のある文章」＝主張を早い段階ではっきり示す(1文目に置くのが安全)。**2(B)**は「日本語の情報を正確に伝える」＝日本語の情報を落とさず英語に移す。**4(B)**は「語句の意味と使い方・文構造・文法」＋前後の文脈＝構文が訳に見える答案。**5**は出来事の経緯と、細部の表現にこもる**心情・価値観・ものの見方**。

◆ 120分の設計図(目安)

配点は非公表。リスニング約30点は原田英語の記事の見方、他は問題数と記述量から編集部が置いた仮の数字。放送開始は記事では開始45分前後とされる。当日の指示に従う。

時刻(分)	大問	時間	仮の配点	目標例(計82点)
0〜2	全問の指示を確認(字数・語数・書き出し指定)	2分	—	—
2〜14	2(A) 構想3分→執筆7分→見直し2分	12分	15	11
14〜22	2(B) 和文和訳→英訳	8分	10	7
22〜36	1(A) 要約	14分	10	7
36〜45	3の先読み(余れば1Bの選択肢を見る)	9分	—	—
45〜75	3 リスニング A・B・C	30分	30	22
75〜87	4(B) 和訳	12分	13	9
87〜106	5 長文総合	19分	20	12
106〜114	1(B) 補充・整序	8分	12	8
114〜120	4(A) 誤り指摘(残り時間で)	6分	10	6

◆ 時間切れを防ぐ5つの鉄則 5

☐ **1 止めどきを先に決める**

1(A)は14分で全文が書けなければ、主張＋対比の骨だけ書いて次へ。2(A)は構想3分で決まらなければ、最初に浮かんだ具体例で書き始める。

☐ **2 先読みは「違い」だけ**

選択肢を全訳しない。4つの選択肢で違う語(数字・人物・肯否)に下線を引き、聞く的を決める。A→B→Cの順に、最初の数問を厚く。

☐ **3 放送中は他の大問を解かない**

問題の間の空白は次の設問の先読みに使う。迷った問題は印をつけて即決し、放送後に引きずらない。

☐ **4 捨てる順番を決めておく**

時間が足りない時は 4(A)→5の最後の設問→1(B)の整序 の順に削る。2(A)・1(A)・3は削らない(点が読める大問)。

☐ **5 型を変えてよい人**

英作文が遅く読解が速い人は、放送前を 1(A)→1(B)→2(B) にして、2(A)を放送後の最初に回してもよい。ただし本番で順番を変えない。

◆ 1(A) 要約の型(70〜80字) 4

① **キーワードを1語決める**

本文で言い換えられながら繰り返される概念(memory / trust など)が軸。要約はこの語で書き出す。

② **本文の論理の骨格に従う**
対比(not A but B、less A than B、Yet)があればAとBをはっきり書く。因果・変化・列挙が中心の文章なら、その構造どおりにまとめる。

③ **根拠・効果を1つだけ足す**
単なる具体例は一般化して、例が示す中身(理由・利点・代償)を1つ足す。ただし主張に欠かせない例・数字・固有名詞は残す。

④ **字数を部品で配る**
主張30字＋対比・譲歩25字＋根拠・結論20字が目安。書き出し指定があれば、その語句を指定どおり文頭に置き、語句の文法上の役割に合わせて文を組み直す。

演習① 要約(本文・解答ともオリジナル)

【本文】We often assume that memory works like a video recorder, storing events exactly as they happened. Research suggests otherwise. Each time we recall an experience, we rebuild it from fragments, filling the gaps with what we now know or believe. Adults who remember a childhood quarrel, for example, often describe it in words they could not have used at the time. This flexibility may seem like a flaw, since it makes our recollections unreliable as evidence. Yet it also allows us to reinterpret painful events and to learn from the past rather than simply repeat it. Memory, in other words, is less a record of the past than a tool for living in the present.(70～80字で要約)【模範解答・78字】**記憶は過去を正確に保存する記録ではなく、思い出すたびに今の知識で組み立て直されるため証拠としては頼りないが、その柔軟さが過去を解釈し直し今に生かす力となる。**【採点の目】①記録ではない(常識の否定)②再構成される ③証拠として頼りない(譲歩)④解釈し直し今に生かす(主張)の4要素。子どもの口げんかの例は捨てる。

◆ 2(A) 定義型「What does it mean to ～?」の3段設計 3

☐ **1 常識をずらして定義**
「AとはBではなくCだ」と1文目で言い切る。辞書的な定義は書かない。抽象語のまま2文続けない。

> Being independent does not mean doing everything alone.
> 自立とは、何でも一人でやることではない。

☐ **2 1つの場面で示す**
自分の体験を過去形で、いつ・何をして・どう変わったかまで。2つ目の例を入れるより、1つを具体的に。

☐ **3 一般化して締める**
then / in other words で場面から定義に戻る。1文目の言い直しで、語数を合わせる。

演習② 英作文 What does it mean to be independent?(60～80語)

【模範解答・77語・オリジナル】Being independent does not mean doing everything alone; it means knowing when to ask for help. When I began commuting to a school far from home, I tried to solve every problem by myself and often got lost. Later, I learned to check routes in advance and to ask station staff whenever I was unsure. I became more confident, not less. **True independence, then, is taking responsibility for your choices, including the choice to rely on others.**【ここが点】1文目で定義、2～4文目で1場面、最終文で定義に戻る。not less の一言で常識の裏返しを強調している。

◆ 2(B)・4(B) 英訳と和訳の型(演習③④) 4

☐ **1 演習③ 英訳の手順**
「知らず知らずのうちに」→「気づかないうちに」、「～が減っていく」→「～が少なくなる」と英語にしやすい日本語に直し、主語を決めてから書く。

> If we rely too much on convenient tools, we may have fewer chances to think for ourselves without even realizing it.
> 便利な道具に頼りすぎると、自分で考える機会が知らず知らずのうちに減っていく。

☐ **2 演習③の採点の目**
「頼りすぎる」「自分で考える機会」「知らず知らずのうちに」「減っていく」の4情報。1つでも抜けると減点。too much と for ourselves は落としやすい。

☐ **3 演習④ 和訳は構文を見せる**
What makes ～(主語の名詞節)、not so much A as B(AというよりB)、how easily(間接疑問)、them＝parks を全部訳に出す。

> What makes a city livable is not so much the number of its parks as how easily people of all ages can reach them.
> 都市を住みやすくするのは、公園の数というよりも、あらゆる年齢の人がどれほど容易に公園へ行けるかである。

☐ **4 演習④の採点の目**
「AというよりB」の対比が逆になる、how easily を「どのように簡単に」と訳す、them を「彼ら」とする、が典型的な減点。

◆ 5 小説・エッセイの読み方 3

☐ **1 心情は根拠とセットで**
気持ちを表す語がなくても、行動・せりふ・情景の描写に心情がこもる。「なぜそう感じたか」を本文の1行で言えるかで選ぶ。

☐ **2 誤答は「強すぎる」**
マークの誤りの選択肢は、本文より感情を強く・単純にしたもの(anger と resentment の取り違えなど)が多い。程度の語に注意。

☐ **3 語句の意味は文脈で**
比喩・皮肉・口語表現の意味を問う設問は、辞書の訳より「その場面で人物が何を伝えたいか」で答える。

◆ 1(B)・4(A) マーク問題の手順 3

☐ **1 1(B) 補充はつながりの語**
選択肢の this / such / the＋名詞は受ける内容を前の文(直前とは限らない)に探し、however などの接続語は前後が逆接になるかで確かめる。本文と同じ単語を含むだけの選択肢はダミーを疑う。

☐ **2 1(B) 整序は動詞から**

まず述語になる動詞(時制のある動詞)と主語を決めて骨組みを作る。不定詞・分詞・動名詞や助動詞つきの動詞句は節と区別し、関係詞・接続詞で節をつなぐ。余る語がないかを最後に数える。

☐ **3 4(A) は点検の順番を固定**

下線部ごとに①主語と動詞の一致 ②時制 ③自動詞・他動詞と語法 ④関係詞 ⑤比較・数量の語、の順に見る。文法で決まらなければ前後の文脈と意味が合うか確かめる。

◆ 直前期のセット演習の回し方 4

① 時刻を答案に書き込む
各大問の開始と終了の時刻をメモし、設計図とのずれを毎回記録する。ずれが続く大問は、止めどきか順番を見直す。

② 放送の割り込みを再現する
セット演習では、開始45分前後で音声を流す。先読み不足・書きかけで中断、の両方を本番前に経験しておく。

③ 失点を「知識」と「時間」に分ける
知らなかった失点は単語・構文の復習へ、時間不足の失点は設計図の修正へ。原因を分けないと同じ失点を繰り返す。

④ 書く3問は毎日1本ずつ
要約・英作文・和訳を日替わりで1本。型どおりに書けたかを、上の「採点の目」で自己採点する。

◆ ここで減点・ここで時間切れ 5

☐ ✕ ~~要約で本文の例(子どもの口げんか)を書く~~
○ **例が示す一般的な中身(記憶は作り直される)を書く**
例は字数を食い、主張の要素が抜ける

☐ ✕ ~~2(A)で定義を2文以上ぼかして書く~~
○ **1文目で「AではなくB」と言い切る**
意見が明確に伝わることが求められている

☐ ✕ ~~放送直前まで1(A)を書き続ける~~
○ **36分で切り上げ、先読みに入る**
リスニングは配点が大きく、先読みで差がつく

☐ ✕ ~~4(A)から解いて時間を使い切る~~
○ **4(A)は最後。残り時間で拾う**
英文が長く、時間あたりの得点が読みにくい

☐ ✕ ~~4(B)の this を「これ」とだけ訳す~~
○ **文脈が求める時は指す内容を補って訳す**
前後の文脈を踏まえた解釈も問われる

◆ 確認テスト

1 2027年度入試で、東大の外国語の試験時間は ＿＿ 。
a 150分　b 100分　c 120分　d 90分

2 共通テストの英語は、東大では R ＿＿ 点・L 60点に換算される。
a 160　b 140　c 100　d 120

3 2026年度のリスニングのマーク問題は計 ＿＿ 問。
a 10　b 25　c 20　d 15

4 Memory is less a record of the past ＿＿ a tool for living in the present.
a as　b but　c rather　d than

5 時間が足りない時、最初に削るのは ＿＿ 。
a 1(A)　b 4(A)　c 3　d 2(A)

◆ 解答

1 120分 2月26日14:00〜16:00(選抜要項)
2 140 計200点のまま比率を変える
3 15 A・B・C 各5問(公表解答)
4 than less A than B＝AというよりB
5 4(A) 点が読める大問は削らない

参考資料 東京大学｜令和9(2027)年度 東京大学入学者選抜要項／東京大学｜令和8(2026)年度 東京大学入学者募集要項(前期日程)／東京大学｜令和8(2026)年度 解答等の公表(「外国語」の記述式問題の出題の意図及び記号選択式問題の解答)／東京大学｜令和8(2026)年度 第2次学力試験問題(英語は非公開)／原田英語｜東大英語を完全攻略 2027年入試の傾向予想と超絶対策法／原田英語｜2026年 東大英語を徹底解剖

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全453本・無料)